

TDU Agora



文部科学省 私立大学研究ブランディング事業
「グローバルIoT時代におけるセキュア
かつ高度な生体医工学拠点の形成」…………… 1

CONTENTS

今月の顔 猪俣敦夫教授 (未来科学部 情報メディア学科) …………… 2	TOPICS …………… 5
キラリ★電大生 東京千住キャンパス・工学部第二部 アマチュア無線部… 3	キャンパスよもやま情報…………… 6
TDU LABO 内部観測研究室(理工学部 情報システムデザイン学系)… 4	News…………… 7
「電大ガールズ」D-girls…………… 4	Information …………… 11



文部科学省 私立大学研究ブランディング事業 グローバルIoT時代におけるセキュアかつ高度な生体医工学拠点の形成

本学は、文部科学省 平成29年度 私立大学研究ブランディング事業(世界展開型)に選定されました。事業名は「グローバルIoT時代におけるセキュアかつ高度な生体医工学拠点の形成」。この事業は学長のリーダーシップの下、大学の特色ある研究を基軸として全学的な独自色を大きく打ち出す取組を行う私立大学に対し、文部科学省が支援を行う制度です。事業の実施期間は平成29年度から5年間となります。

研究ブランディング事業

医療機器の海外展開(アウトバウンド)政策

—海外でのME機器のメンテナンスが重要課題—

国の政策に協力

グローバルIoT時代におけるセキュアかつ高度な生体医工学拠点の形成

医療機器国際展開中核技術人材育成

- 新規公開講座「医療機器国際展開技術者育成講座」
- 国際化サイバーセキュリティ学特別コース CySec 強化
- 学部、大学院教育の拡充

国際展開連携ネットワークの形成

- アジア等海外大学
- 医学部・病院・国内大学・学協会等
- 政府系団体・工業会・関連企業

“安全”そして“安心”で“快適”な社会の未来を創造する

高度セキュアIoT医療機器システムの研究

- IoT医療機器向けセキュリティ実装基盤の確立
- グローバルにメンテナンス性の高い高度IoT医療機器の研究
- 高度セキュアIoT医療機器システムに関する基盤研究

ME機器開発・ME関連工業会
医学系大学等のネットワーク

MEポテンシャルとセキュリティポテンシャルの融合

暗号処理・情報分散等の
高いセキュリティポテンシャル

医療・福祉機器開発・普及支援センターの実績

私立大学戦略的研究基盤形成支援事業
「医療福祉機器の実用化における戦略的研究」

- 手術機器、生体計測等の独自研究の推進
- 医療福祉機器の体系的実践テキスト作成
- ME講座と外部機関とのネットワークの強化



センター長
土肥 健純

サイバー・セキュリティ研究所の実績

セコム科学技術財団「コンピュータの原理原則に着眼した
セキュリティカーネル技術とその応用に関する研究」

- セキュリティ関連国際連携機関 INCS-CoE 参加・連携
- 国際化サイバーセキュリティ学特別コース CySec 実施
- 総務大臣賞や情報処理学会功績賞など多数受賞



所長
佐々木 良一

“安全”そして“安心”で“快適”な社会の未来に貢献する

本学の長年にわたる生体医工学研究とサイバーセキュリティ研究の実績を融合し、セキュアなIoT医療機器システムの開発を行う生体医工学拠点を形成します。具体的には、IoT技術を活用して、セキュアなりモートメンテナンス機能を有する医療機器システムの開発を行います。国内のみならず、国際的に異なる環境下においても使用可能で、メンテナンス性の高い医療機器システムの開発を産官学の連携により推進します。また、新たに公開講座「医療機器国際展開技術者養成講座」(ME講座)を開講し、アジアからの留学生の受け入れと人材育成を行い、事業の実現を目指します。本事業を通じて、「セキュアIoT生体医工学」=「東京電機大学」と言えるブランドの確立を行い、大学の価値向上とともに、社会の未来に貢献します。活動状況などの詳細は、webページでご覧になれます。 <https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/activities/branding/>

次の世代に繋げていこう サイバーセキュリティの輪 ～人を育て繋げていくこと～



猪俣教授と愛犬 Jet

未来科学部 情報メディア学科
猪俣 敦夫 教授

情報が盗まれるとは

「情報」が盗まれるとはどのようなことなのでしょう
か？実は大切な宝物が盗まれるといったこととは
違います。もちろん盗まれたものが必ず手元に戻る
保証はなく、大切にしていたものが無くなり悲しい
気持ちになるかもしれません。もしかしたらこれは
時間が解決してくれるかもしれません。

では話を戻しますが、情報が盗まれるということ
はどのような事なのでしょうか。これはとても深刻な
事です。一度でも情報が盗まれてしまうと元の状態
に戻すことは絶対にできません。情報を盗んだ人が
見つかり、その情報はすでに廃棄したと言ったとし
ましよう。しかし、情報は簡単にコピー、あるいはネッ
トを通じて別の場所に移すことができます。また、
それら全てを確認することは不可能です。今やたか
が情報、されど情報といった社会ですが、この情報
を守るための情報セキュリティが生活を取り巻く正
義の味方になっているのです。

情報セキュリティスペシャリストの育成

私の研究分野は公開鍵暗号と呼ばれる暗号技術で
すが、研究室では主に AI や機械学習を用いた未知
のマルウェア検出や、IoT 等の安全性を守る研究に
取り組んでいます。また、長年取り組んでいるのが
若手の情報セキュリティスペシャリスト育成で、こ
れについて簡単に紹介します。

平成18年度、文部科学省により先導的ITスペシャ
リスト育成推進プログラム(セキュリティ分野)が開
始され、その立ち上げを行いました。当時まだ大学
で情報セキュリティの教育はほとんど行われておら

ず、手探り状態で作り上げたことを覚えています。
これを原点として、平成28年度より本学においても
文部科学省「成長分野を支える情報技術人材の育成
拠点の形成(enPiT2 Basic SecCap)」を開始しまし
た。これは全国の拠点大学と連携して、最新の攻撃
や防御技術に関する授業や演習に参加して、自分自
身で手を動かしながら学習できる等、優れたコース
ウェアを提供しています。それ以外にも学外活動と
して、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)による
セキュリティキャンプや国立研究開発法人情報通信
研究機構(NICT)によるSecHack365等、積極的に若
手教育に取り組んでいます。

最後に情報セキュリティで重要なことの1つは「情
報共有」です。自分一人で何でも解決することが良
い道筋に繋がるわけではありません。時に、家族、友
達、大学などでしっかりコミュニケーションをとる
ことが最良の答えになります。



情報ネットワーク演習の授業(enPiT2 Basic SecCapの授業の1つ)

猪俣 敦夫 教授 プロフィール
(未来科学部 情報メディア学科)
情報処理安全確保支援士(登録第8350号)

Profile

2002年 6月 北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
博士後期課程修了 博士(情報科学)
2008年 3月 奈良先端科学技術大学院大学 准教授
2016年 4月 東京電機大学 未来科学部 教授

大阪大学 特任教授、奈良先端科学技術大学院大学 客員教授
一般社団法人 公衆無線LAN認証管理機構 代表理事
一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター 理事
足立区情報公開・個人情報保護審議委員
奈良県警察本部サイバーセキュリティ対策アドバイザー他



1号館屋上の通信機器室で交信をする部員たち

東京千住キャンパス・工学部第二部 アマチュア無線部

第38回全市全郡コンテスト 電信電話部門 マルチオペオールバンドMクラス 第1位 ～さらなるスキルアップを目指して～

部長 西澤 貴寛(工学部 電気電子工学科 電気電子システムコース3年)

東京千住キャンパスアマチュア無線部・工学部第二部アマチュア無線部は延べ55名の部員で活動しており、昨年10月に開催された第38回全市全郡コンテストに参加しました。このコンテストは24時間でどれだけ多くの無線家と交信できるかを競い、オペレートする11人とそのサポートも含め、多くの部員を必要とする大規模なものです。部員一人ひとりの技術や体力を考慮し、臨機応変な運用が求められます。私にとって部長に就任して初めてのコンテストであり、当時の2年生が主体となって進めることを目標としたコンテストでもありました。

しかし、設営に時間がかかりすぎて夕食が遅れてしまう、無線機の不具合で一時的に交信ができなくなるなどのハプニングが起こり、当初の計画通りと

はいきませんでした。事前準備は入念に行ったつもりでしたが、想定外の事が起こった時に臨機応変に動きつつ状況を修正していくことの難しさを感じました。このような状況でしたが、Mクラス(出力100W以下)にて1,961,916点で第1位という結果を残すことができました。これは部員全員の協力がなければ成し遂げられない記録であり、とても誇りに思っています。

ただいつまでも優勝の余韻に浸ってはいられません。さらなる高みを目指し新入生をオペレーターとして育成させることと、オペレート環境を改善しスキルアップも図る必要があります。この一環として、現在は自作CQマシン(コンテストに使用する、音声を録音・再生するための機材)の量産を進めています。CQマシンの製作には、ものづくりセンターの方にアイデアの提案や加工機の貸与など多大なご協力を賜りました。

たくさんの方に支えられて、活動ができていることにこの場を借りて御礼申し上げます。また、全市全郡コンテストだけでなく他の大会でも優勝できるよう日々無線技術の向上に努めてまいります。アマチュア無線部の活動を今後とも見守ってくださいませようをお願い致します。



部員一人ひとりの臨機応変な運用が求められる

内部観測研究室

なぜ人工知能の研究に心理学が必要なのか

～人間に学ぶ人工知能～

理工学部 情報システムデザイン学系
高橋 達二 准教授



いわゆる人工知能と、現存する唯一の「汎用的知能」である人間の知能・心の双方の研究を行っています。画像認識などにおいては人工物も「特化型知能」を備えるようになってきましたが、人間のように様々なことが上手にできるようなシステムはまだ存在していません。その意味で、人間や動物の賢さと愚かさに学ぶことには、科学だけでなく工学的にも大きな意味があります。2018年4月からはより汎用性の高い人工知能を、主に人間の脳のアーキテクチャに学ぶことで実現するための研究を行うオープンな学術機関、ドワゴン人工知能研究所の協力研究者も兼ね、学外、特にヨーロッパの海外共同研究者たちとも密接な協力をしながら研究を進めています。

現在の研究の柱は2つ、学習と推論です。学習は人間や動物がどのように社会的に、また試行錯誤を通じて有効な行動を獲得していくかに関するもので、機械学習の中でも強化学習という分野に属します。テレビゲームをプレイする「DQN」や囲碁をプレイする「AlphaGo」などはメディアで耳にしたことがあるかもしれません。私たちの研究では、1950年代

に提案された「限定合理性」や「満足化」という概念に立ち返り、強化学習や社会的学習というものをもっと最近の潮流とは異なったやり方で捉え直しています。推論は、人間が統計的なデータからどのように世界を因果的に理解するかや、「AならばB」のような条件文に関わるものです。我々は、非常にシンプルでありながら人間の「因果推論」の傾向をよく記述する独自のモデルと理論的な枠組みを提案しており、人間のように巧みにスモールデータから因果構造推定を行えるようなアルゴリズムの開発も行います。

2018年度の研究室では学部生の他、博士課程3名、修士課程8名の学生で研究を行っています。大学院のOBには研究開発職が多く、特に博士課程OBの2名は既にそれぞれ、関西学院大学の任期なし専任講師と株式会社ディー・エヌ・エーの強化学習システム研究開発の中心メンバーとなり活躍しています。また、自動運転やパーソナルアシスタントなどの普及に伴い、社会の法律や慣習がどのように変化していくかに加えて、我々ユーザーの側にどのような心理的障壁があるかについての研究も行っていこうと考えています。



ヨーロッパの共同研究者との打ち合わせ



研究室の合宿

「電大ガールズ」 D-girls

4月21日に東京千住アネックス体育館にて、第5回女子限定運動会を開催し女子学生20名、女性教職員2名が参加しました。種目は、二人三脚、お菓子食い競争、ジェスチャーゲーム、障害物競争などを行いました。特にジェスチャーゲームでは会場は笑いの渦に包まれ大いに盛り上がりました。

女子学生の親睦を深めつつ、日頃の運動不足を解消することができたのではないかと思います。

6月17日の東京千住キャンパスで開催されるオープンキャンパスでは、今年も女子高校生向けのブースを設置します。是非お越しください。



盛り上がったジェスチャーゲーム

未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 3年 宮澤 茉莉



電大ベンチ入りメンバー

第2回 理工系サッカー定期戦開催 ～vs 芝浦工業大学 序盤から点の取り合い～

理工学部蹴球部

小菅 丈裕(理工学部 建築・都市環境学系3年)

4月30日に埼玉鳩山キャンパスグラウンドにて、「第2回理工系サッカー定期戦～東京電機大学vs芝浦工業大学」を開催しました。

理工系サッカー定期戦は、埼玉鳩山キャンパスに人工芝のグラウンドを設置した昨年よりスタートしました。「人工芝を設置した大学への感謝を示す」、「大学の代表としての誇りを持ち歴史と伝統を継承する」、「地域密着と大学の魅力を発信する」、「下火傾向にある理工系大学サッカー界を活性化する」、「ライバルとの闘いを通じ自分たちの成長に繋げる」、これらの5つの理念を掲げ誕生した企画になります。今回の定期戦では、地元の鳩山町立鳩山中学校と東松山市立松山中学校サッカー部の方をお招きし前座試合も行われました。

試合は前半から壮絶な撃ち合いとなり点を取られてはすぐに取り返し、前半終了間際ついに逆転し3-2でリードして折り返しました。後半開始直後も追加点を決めリードを2点差に広げるも、その後は芝浦工業大学に押し込まれる時間が続き、後半35分に同点となり、終了3分前に逆転を許して4-5で試合終了。

非常に悔しい敗戦となってしまいましたが、チームで一つになり最後まで諦めない姿勢を見せることができました。定期戦を通して感じたこと、学んだことをリーグ戦や普段の学生生活に活かし、大学全体を盛り上げていきたいと思っています。これからも蹴球部への熱きサポートをよろしくお願い致します。



激しくボールを奪い合う



白熱した騎馬戦

第39回 合同体育祭開催 ～約500名の学生・教職員が参加～

東京千住キャンパス事務部

5月13日に埼玉鳩山キャンパスグラウンドにて、第39回合同体育祭を開催しました。当日は断続的に雨が降り続く天候となりましたが、約500名の学生・教職員が参加し汗を流しました。

今年は両キャンパスの体育祭実行委員会委員長である前田幸平さん(未来科学部情報メディア学科3年)と、須永龍哉さん(理工学部情報システムデザイン学系4年)を中心に準備を進めてきました。当日は雨天によりいくつかの競技を中止せざるを得ない状況となりましたが、100メートル走、玉入れ、騎馬戦、パン食い競争(来賓競技)をキャンパス対抗戦で実施し、参加者たちは日頃の運動不足やストレスを解消すべく必死となり、白熱した戦いが繰り広げられました。

また、毎年恒例の文京学院大学ソング・リーディングダンスチーム(LEOPARDS)と東京千住キャンパスダンス部によるパフォーマンスも行われ、素晴らしい演技で会場を魅了し、大きな歓声と拍手が沸き起こりました。

結果は、埼玉鳩山キャンパスが50点を獲得し6連覇を達成。大きなケガや事故もなく、無事に終了することができました。今年も多くの方にご協力・ご参加いただきまして誠にありがとうございました。来年も是非ご参加くださいますようお願い致します。



多くの学生が参加した玉入れ

東京千住キャンパス

千住旭町商店街 街路灯のフラッグをデザイン



北千住駅東口の千住旭町商店街の街路灯に、演劇部の学生がデザインしたフラッグ約80枚が飾られました。当フラッグは日頃から交流のある千住旭町商店街振興組合からの依頼で制作したもので、本学学生がデザインをするのは今年で5年目となります。

フラッグには「祝ご入学」と近隣学校の新入生を迎える姿が描かれており、6月上旬まで掲げられています。 (東京千住キャンパス事務部 高山)

埼玉鳩山キャンパス

新入生オリエンテーション実施



本年度、理工学部では662名の新入生を迎えました。4月3日から5日に、プレゼンテーションホールで学生生活全般や履修の方法などを中心とした新入生オリエンテーションを実施しました。

これから4年間の大学生活のスタートとなるとともに、4年後の卒業・就職・進学に向けた一助になることを願っています。

(理工学部事務部 嶋田)

東京小金井キャンパス

高校生活スタートセミナー



4月24日から26日に、高1オリエンテーション合宿「高校生活スタートセミナー」を湯河原にて開催しました。卒業生講話、ポスタープレゼンテーション、カタリバ、クラスレクなどを実施しました。

友人、卒業生、大学生、本との対話を通じて「自分との対話」を行い、自分を知るきっかけにし、自立への第一歩を踏み出しました。

(進路指導部長 今福)

東京神田キャンパス

大学出版部フェア



4月中旬より1ヶ月間、三省堂神田神保町本店にて『良書を誇る大学出版部特集』フェアが開催されました。

主な分野は人文関連となりますが、小局からは情報関連の歴史書をはじめ教育書や社会書など、どなたでもご覧いただける本を出展しました。今後も様々なフェアに参加してまいります。

(出版局 木場)

協定校「ケンブリッジ大学ホマートン校」講師による模擬講義

国際センター

4月3日と4日に東京千住キャンパスにて、協定校であるケンブリッジ大学ホマートン校より講師の先生及びTA (Teaching Assistant)の学生をお招きし、ケンブリッジ大学方式の模擬講義を開催しました。

2日間で50人を超える学生が講義に参加し、「What Makes a Great Leader (Donald Trump)?」と「Science and Ethics」をテーマに、グループディスカッションとディベートを行いました。英語のみで論理的に話しを進めていくことの難しさを感じながら、学生は真剣に議論に参加していました。英語力も大切ですが、それ以上に自らの意見を述べ、まわりの参加者と協力しながら議論を深めていくことの楽しさを学ぶことができたようです。

今後もこのような機会を提供していきますので、是非ご参加ください。



講義後、笑顔の参加者

「CG-ARTS」よりエキスパート合格率部門優秀校として表彰

未来科学部

本学未来科学部が、CG-ARTS(公益財団法人画像情報教育振興協会)が実施する検定試験において難関とされるエキスパート合格率部門で54%の合格率となり、トップレベルの合格率を持つ優秀校として表彰されました。

CG-ARTSでは、コンピュータグラフィックスや画像を中心としたビジュアル情報分野のスキルアップを図る5つの検定試験を実施しています。検定試験の学習を通じて、自らが情報発信の担い手になり、様々なデジタル情報を使って新たな価値の創造ができる人材を育成するとともに、この分野に携わる人たちをサポートしています。



CG-ARTSから贈られた賞状

第15回 TDU アイデアコンテスト受賞アイデア展示会

東京千住キャンパス事務部(学生厚生担当)

昨年12月16日に行われた「第15回 TDU アイデアコンテスト」で受賞した6件のアイデアを、東京千住キャンパス電大ギャラリーで展示しています。このコンテストは、学生(団体を含む)が自身の知識・興味・関心により新規性のある発想を創出することを促進し、教育・研究活動及び学生生活の活性化を図ることを目的とし行われているものです。

「洗濯物のQRコードによるIoT化」、「プレオンデマンド型ライドシェアタクシー～乗車までの時間を徹底追求したタクシーの実現～」など、技術的なアイデアだけでなくビジネスアイデアなど非常に興味深いものがあります。

6月11日(月)まで展示していますので、是非ご来場ください。



展示されているアイデア

受賞
情報

顕著な活躍をした電大人を紹介します。



東京千住キャンパス アマチュア無線部
工学部第二部 アマチュア無線部

日本アマチュア無線連盟主催
平成29年度 登録クラブ対抗年間総合(学校部門)

第2位

平成30年4月25日



片桐 嵩さん(修士2年)

工学研究科 機械工学専攻 機械工学コース
(機械加工学研究室)

実践教育訓練研究協会

平成29年度 実践技術者賞(学生の部)

平成30年3月2日



安田進プロジェクト研究教授

レジリエントスマートシティ研究所

平成30年度 科学技術分野 文部科学大臣表彰

科学技術賞 理解増進部門

平成30年4月17日



梅原 茉奈未さん(4年)

工学部 機械工学科 機械工学コース
(機械加工学研究室)

実践教育訓練研究協会

平成29年度 実践技術者賞(学生の部)

平成30年3月2日



齋藤 玲亮さん(4年)

工学部 機械工学科 機械工学コース
(材料評価研究室)

日本機械学会 関東学生会 第57回学生員卒業研究発表講演会

Best Presentation Award

平成30年3月16日



涌井 勇輔さん(4年)

工学部第二部 機械工学科 社会人コース
(機械加工学研究室)

実践教育訓練研究協会

平成29年度 優秀実践技術者賞(学生の部)

平成30年3月2日



上野 裕太さん(修士2年)

工学研究科 機械工学専攻 機械工学コース
(機械加工学研究室)

実践教育訓練研究協会

平成29年度 実践技術者賞(学生の部)

平成30年3月2日

(受賞日順)

※役職、所属、学年は受賞時

新しい時代を拓いた科学・技術 vol.10

ヤンセン父子

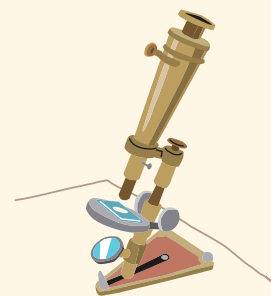
オランダ ● 16世紀~17世紀

ハンス(父)とサハリアス(息子)

顕微鏡と望遠鏡の発明で、
天文学・医学・生物学が発展

ヤンセン父子の発明をきっかけに…

古代ローマでは哲学者が、水晶やガラス玉を使うとモノを拡大して見られることを書き記しました。11世紀にはアラビアの学者が、ヒトの目の構造や光の屈折について著し、ラテン語に翻訳された著書がヨーロッパに広まりました。13世紀には、凸レンズが拡大鏡として使われていました。そして1590年頃、オランダの眼鏡職人ヤンセン父子が、顕微鏡の原型を発明。ヤンセンの顕微鏡は、筒の両端に2枚の凸レンズを組み合わせた簡単な構造で、倍率は3~9倍ほどでした。しかし、それをきっかけに、顕微鏡と望遠鏡の開発が盛んに進められました。17世紀には、イギリスのロバート・フックが拡大率数十倍の複式顕微鏡を作り、植物の細胞を発見し「cell」と命名。その後、顕微鏡は光学から電子へ、また超音波、操作型プローブ顕微鏡などに進化。ミクロを観察する顕微鏡は、医学の進歩にも大いに貢献しました。



1608年には、やはりオランダの眼鏡職人リッペレイが、凹凸レンズを使い屈折式の望遠鏡を製作。その望遠鏡をガリレオが改良し、天体観測を開始。その後、ケプラー、ホイヘンス、ニュートンが反射式望遠鏡を完成させて天体観測を行い、2世紀以来の天動説を完全に覆しました。ちなみにレンズの語源は、形が似ていたレンズ豆です。

後援会だより

第1回常任評議員会 開催

4月14日に東京千住キャンパスにて、東京電機大学後援会第1回常任評議員会を開催しました。今回は平成29年度後援会事業報告及び決算報告のほか、平成30年度後援会事業計画案及び予算案の審議を行い、いずれも承認されました。

本常任評議員会で承認された議題については、5月26日開催予定の後援会評議員会の承認により決定する予定です。



年3回発行の学苑

事業計画概要

①父母懇談会事業

キャンパス会場に加え、地方10会場で開催

②広報事業

学苑の年3回発行、父母のための東京電機大学ガイドの発行、学生生活スタートブックの発行、後援会メールマガジンの発信

③学生支援事業

クラブ活動への補助、就職行事への補助、イベント支援・アイデアコンテストへの補助、食生活改善・学内環境整備への補助、こころとからだのサポート24への補助、仲間づくり支援への補助

校友会だより



平成30年度東京電機大学同窓会総会・公開講演会 開催

4月21日に東京千住キャンパスにて、平成30年度東京電機大学同窓会総会を開催し、140名の卒業生の方がご出席されました。

同時に公開講演会も開催し、講師に元NHKアナウンサーの三宅民夫氏を迎え、「伝えたい！明日を生き抜く言葉のチカラ～アナウンサー人生で学んだこと～」と題してお話をいただきました。

講演会は、三宅氏の巧みな語り口による楽しい90分間となり、一般参加者192名を含む332名の方に会場いただきました。



三宅民夫氏講演会

出版局 新刊のご案内

「電子戦の技術」シリーズ最新刊を紹介。軍事に携わる方や研究者必携の書です。

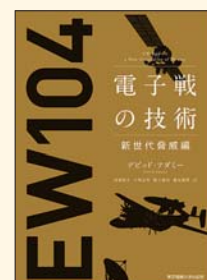
電子戦の技術 新世代脅威編

デビッド・アダムー 著／河東 晴子 他訳

A5判 514頁 6,804円

大好評「電子戦の技術」待望の第4巻！

在来型脅威の概要に加え、近年出現した新たな脅威に対抗するための課題について解説。



学生だより

イギリス 語学研修へ参加

～英語で多くの人と交流する楽しさを実感～

工学部 情報通信工学科 4年 小林 晴貴



学内併設のカフェにて

2月24日から1ヵ月間、イギリスのロンドンにある Frances King という学校にて語学研修に参加しました。学校には、サウジアラビアやセルビア、フランスなど多くの国籍の方が通っており年代も様々でした。

私が通っていた校舎はロンドン中心部の Westminster 駅から地下鉄で5駅という素晴らしい立地で、校舎内にはカフェが併設されており休憩時間中にサンドウィッチや紅茶などを楽しむことができました。

授業は大きく分けて2つあり、最初に文法（もしくは単語）を学び、それを使ってディスカッションを行うものと、小説や新聞記事、映画などから引用した文章を読み解いていくものがありました。今回の研修で特に驚いたことが、先生が話している最中でもどんどん学生が質問していくことです。日本では見られない光景ですが、盛んに行われていました。

現地では、ホストファミリーの家にホームステイしました。家族全員がケンブリッジ大学の卒業生で、ディナーではイギリスのスターから法律まで様々なジャンルの会話をしました。かなり高度な会話についていくのがやっとでしたが、とても勉強になりました。

語学研修に参加して、ボキャブラリー不足や知識の浅さに気づきました。しかし、同時に英語を話し、多くの人と交流する楽しさを強く感じることができました。今後も英語の勉強に励み、機会があればまた参加したいと思います。



シャーロック・ホームズで有名な「Baker Street」の最寄り駅

時代を越えて—東京電機大学の軌跡

整備・戦中期(2) | Vol.10 |

〈昭和8年～昭和20年〉

昭和17年4月18日、東京初空襲。この日電機学校では、第67回卒業式を挙行すべく準備中であったが、急遽とりやめ、地下室で服部校長の悲壮な訓辞とともに卒業証書を授与した。

戦局の悪化につれて、教職員の出征も多くなり、また軍事教練、学徒動員等により、学生生徒は各所の軍需工場などへ勤労作業のため動員、時によっては動員先へ教員が出掛けて授業を行うなど、満足な授業はできなかった。昭和19年、東京電機高等工業学校を電機工業専門学校と改称、他の学校も改組した。



教練風景

本校所在地の神田一帯は昭和19年以降、たびたびの空襲により焼土と化した。本校の建物は鉄筋コンクリート造が多かった事と当時の教職員の必死の防火により、建物および施設設備の大部分は焼失を免れた。これは学園の戦後の復興に大いに役立った。

出典「学校法人東京電機大学75年史 小史」
(一部読みやすく修正しています)

今月の俳句

教職員親睦会「千住俳句会」

採血の針の供養もして下さい
川光り 鉄路も光る春の風
億万の働き蜂の孤独かな

迺子(大園成夫)
知多(絹川博之)
七美男(松田七美男)

Information



オープンキャンパス開催 入試センター

オープンキャンパスでは様々なプログラムを用意し、工夫をこらした学科・学系ごとの展示やワークショップ、普段見ることのできない研究室などを公開しています。

予約不要、入退場自由でお気軽にお越しいただけます。是非ご来場ください。

開催日程

東京千住キャンパス 10:00～16:00 (9:30受付開始)

北千住駅東口(電大口)徒歩1分

●システムデザイン工学部 ●未来科学部 ●工学部 ●工学部第二部(夜間部)

6月17日(日)、8月4日(土)、8月5日(日)

埼玉鳩山キャンパス 10:00～16:00 (9:30受付開始)

東武東上線高坂駅西口 スクールバス8分

●理工学部

6月16日(土)、7月15日(日)、8月4日(土)、8月5日(日)

◎お問合せ 入試センター TEL:03-5284-5151

東京電機大学校友会 神奈川県支部 公開講演会 校友会

一般社団法人東京電機大学校友会 神奈川県支部は、理工学部共通教育群の福富信也講師による公開講演会を開催します。福富講師は、横浜F・マリノスコーチを経て、2011年に理工学部に教員として着任。Jリーグのトップチームから育成チームまで幅広い対象へのチームビルディング指導を行い、2020年東京パラリンピックではブラインドサッカー日本代表のコーチ就任が決定しています。

今回の講演では「スポーツのチームマネジメントをビジネスへ」と題し、様々なワークを交えた参加型スタイルでチームワークの重要性をお伝えします。

日 時 7月7日(土) 14:00～15:30(受付開始:13:30～)
会 場 かながわ県民センター 2Fホール
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 TEL: 045-312-1121
横浜駅西口徒歩5分
演 題 スポーツのチームマネジメントをビジネスへ
講 師 東京電機大学理工学部共通教育群 福富 信也 講師
定 員 先着200名(申込不要/参加費無料)
お問合せ 一般社団法人東京電機大学校友会 TEL: 03-5284-5140



編集後記

今年のゴールデンウィークは晴天に恵まれ気持ちの良い休日となりました。4月30日には理工学部蹴球部と芝浦工業大学との「第2回理工系サッカー定期戦」が行われ、白熱した戦いが繰り広げられました。野外で過ごすのが心地良い季節を思う存分楽しんでください。

TDU

学校法人東京電機大学 (総務部企画広報担当)

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

TEL. 03-5284-5125 FAX. 03-5284-5180

E-mail:soumu-kikaku@jim.dendai.ac.jp

https://www.dendai.ac.jp/



この印刷は環境保護の為、印刷に伴う廃液を排出しないシステムで印刷されています。

